

## 展覧会のご案内

## 吉田千鶴子

## 一踊れ、謳へ、描け

## 戦後の熱き時代を生きた美術家

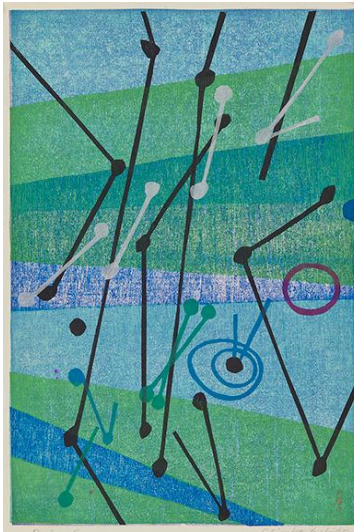
## 9月7日〔日〕まで開催中

- 【会場】 三鷹市美術ギャラリー  
 【開館時間】 午前10時～午後8時（入館は午後7時30分まで）  
 【休館日】 月曜日（8月11日は開館）、8月12日（火）  
 【観覧料】 一般400円 / 65歳以上、学生（大・高）200円 / 中学生以下無料  
 障害者手帳等をお持ちの方と付添の方1名は無料  
 【主催】 三鷹市美術ギャラリー・（公財）三鷹市スポーツと文化財団

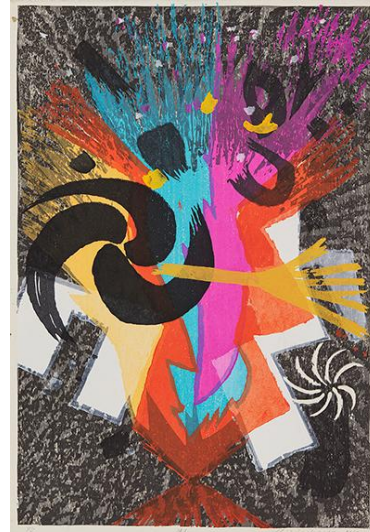
1924（大正13）年横浜で生まれ東京で育った吉田（旧姓：井上）千鶴子は、戦争の足音が迫る時代に佐藤高等女学校（現・女子美術大学付属高等学校）油彩科を卒業し、その後も画家を目指して学び続けました。1948年に前衛芸術家・岡本太郎主宰のアヴァンギャルド芸術研究会に参加し、以後は自らの画風を抽象へ移行させました。

こうした千鶴子の創作活動は、1953年に版画家・吉田穂高（1926-1995）と結婚したことで大きく変化します。吉田家の一員として版画制作に携わり、色彩感覚に優れた完成度の高い抽象版画を数多く生み出しました。1956年には日本で初の女性による版画団体である女流版画会を結成（65年まで活動）。1967年から一家で三鷹市井の頭に居住し、晩年まで当地で制作活動を継続します。

本展では、版画家・吉田穂高の伴侶、日米間で活動した版画一家「吉田ファミリー」を支えた存在にとどまらず、吉田千鶴子という戦後を生きた一人の女性美術家の軌跡をご紹介します。



《Rain B》1953年頃 木版



《祭》1960年 木版

開催日	催し物名・観覧時間	入場方法	主催者（問い合わせ先）
9月 23(火祝)～ 28(日)	2025 アトリエ・フラン一般クラス展覧会 第1・2展示室 観覧時間：11:00～19:00（初日は14:00から、最終日は17:00まで）	無料	アトリエ・フラン 0422(43)4879 加藤
	第40回 JRP武蔵野・三鷹支部写真展 第1・2展示室 観覧時間：10:00～18:00（初日は13:00から、最終日は17:00まで）	無料	JRP武蔵野・三鷹支部 0422(48)0161 中村

## 企画展示 三鷹市所蔵 太宰治資料展

本館展示室  
三鷹の比の、小、い家



## Ⅰ期 ～桜桃忌編～

9月7日(日)まで開催中

## Ⅱ期 ～交流編～

9月13日(土)～11月16日(日)

観覧無料

I期 桜桃忌編は、三鷹市が所蔵する太宰治資料の中から、錚々（そうそう）たる作家が太宰を偲んで認（したた）めた色紙や短冊、写真など、桜桃忌に関する資料を公開しています。

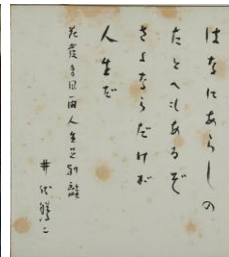
II期 交流編は、太宰治と文化人たちとの交流を物語る数々の資料を公開します。

昨年三鷹市が購入した太宰治の直筆原稿「雀」も、二期に分けて公開しています。

観覧時間：午前10時～午後6時

休館日：8月 4、12、18、25日

9月 1、8～12、16～19、22、29日

【太宰治《齋崎潤》】  
制作 昭和14、15年頃  
（齋崎家寄託）【井伏鱒二 色紙】  
制作年不詳  
（石井立文庫）

- ・この催し物案内は、2025年7月15日にとりまとめたものです。
- ・内容、期間、時間、入場方法等は変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- ・各催し物の詳細については、主催者までお問い合わせください。